

事前講義の感想

- 環境についても、もしもの事故に備えるためにもとても配慮してある施設であると感じた。
- 1つのことを研究するにもいろいろな分野のことを知っていないといけないんだなと改めて知った。
- 今後新しいエネルギーとして利用が広がっていくととても素晴らしいものだと思います。
- 核融合発電は安心・安全で資源も豊富、エネルギーも大きいということで、とても期待できる手段だと思った。
- 原理や方法はわかったが、30年後の実現を目標ということは多くの技術的問題が残っているのかなと思った。将来自分も核融合の研究開発に関わりたいという思いがさらに強くなった。
- 昔は不可能と思われた核融合発電が完成へと向かっていることから、科学は不可能を可能にできるのだなと改めて感じました。科学研究へのあこがれもさらに強くなりました。
- 私たちの身近にあるものにプラズマが使われていて、科学の進歩を感じた。宇宙の99%はプラズマであることにはとても驚いた。

実習・見学の感想

- 電子が飛んでいるという光景が今まで感じられなかったが、今回の実験で目に見えたので面白かった。
- プラズマに実際に触れてみて、どんなものか少しわかった。目に見えないと思っていたけれど、色が見えて不思議だった。
- 実習の途中で、現在使われているエネルギー資源に迫っている危機や、新たに誕生してきた発電方法の弱点も耳にしたので、技術だけでなく、技術を得る際のリスクや人間が向き合うべき問題についても考えないといけないなと思いました。
- 予想を立ててから実際にやってみるとより理解が深まるとのことなので、これからは何事にも予想を立ててから取り組みたいです。



- 「研究する」ということの楽しさがわかりました。どうすれば良いか想像して、考えをめぐらし、その理由を発表するということがとてもためになりました。
- バーチャルリアリティは遊戯だけでなく、実験や研究といった日本の未来に関わるものに携わっていると分かり、期待の持てる凄いものだと思います。

事後講義の感想

- 私たちの世代が研究を受け継いでいくことの大切さを学びました。何事にも疑問を持って、とことん突き詰めていく姿勢を身につけたいと思います。
- 現在の科学技術は、私が思っていた以上にすごく進んでいました。
- 技術というのが自分たちの知らないところで日々発展していくのが知ることができた。
- 将来の科学技術について、現状を維持したままでいると世界人口の消費するエネルギーをつくりだすことができないということがわかりました。将来の科学技術について良く考えていきたいと思いました。
- 核融合についての研究は、いろいろな分野の最先端技術の結晶だということがわかった。また、以前より核融合について興味を持った。
- 世論は「核」の力を用いることを怖れているけれど、この本質を理解してから考えるべきだと思います。

